



生駒市議会議員 無会派 伊木まり子  
ニュース 2022年12月

発行人 伊木まり子 〒630-0261 生駒市西旭ヶ丘1-2

Tel 0743-73-2828 // Fax 0743-71-6601

Email: ikomanomirai@iris.eonet.ne.jp

http://www.eonet.ne.jp/~ikomanomirai



安心して生まれ、育ち、暮らせるふるさと生駒をつくろう



議員定数 24 から22へ  
2 削減提案、採決へ

2日から、12月議会 開会中！

12月議会には市長から、補正予算5件、条例5件、指定管理者の指定2件など、14件の議案が提出されます。一般会計補正予算(第9回)9億6千万円は原油価格・物価高騰・新型コロナウイルス感染症(コロナ)などへの対応、令和5年4月から未就学児の子ども医療費等の個人負担金無償化と子ども医療費助成対象を18歳まで拡充するための準備経費など計上。個人情報保護に関する条例の改正、生駒ふるさとミュージアムとやまびこホールの新たな指定管理者の指定なども提案されます。議員提出議案として、知的障がい者に関する意見書が提案されました。⇒ <https://www.city.ikoma.lg.jp/gikai/0000031180.html>

さらに、令和3年6月から2つの特別委員会を設置し審査してきた議員定数と委員会編成については、16日に開催される特別委員会の審査を経て、この12月議会で採決が行われる見込みです。⇒ P2に詳細

また、懸案事項の県域水道一体化と学研高山地区第2工区については、9日の都市建設委員会で担当課から報告があり、質疑を行います。



午前 10 時 ~	
12月2日(金)	本会議・一般質問
5-7日	一般質問・本会議
9日(金)	都市建設委員会・予算委員会
12日(月)	厚生消防委員会・予算委員会
13日(火)	市民文教委員会・予算委員会
14日(水)	企画総務委員会・予算委員会
16日(金)	予算委員会・特別委員会・議運
21日(木)	本会議

全ての会議は原則公開です。2-7日含め、本会議・委員会は市議会ホームページ 会議中継 からご覧いただけます。

訃報：長年、市議会議長を務められた中谷尚敬議長が10月27日に逝去されました。中谷議長は党派の枠を超えて適材適所に議員を指名し、生駒市議会の健全で良好な運営に腐心され、時には市長とも対峙し、生駒市が住みよいまちになるようにとご尽力されました。心からご冥福をお祈りいたします。逝去に伴い11月臨時会で正副議長選を行いました。吉村新議長を選出、私は副議長を務めさせていただくことになりました。

再確認！ 感染予防は  
マスク・手洗い・距離・換気

市立病院開院8周年、コロナと奮闘！

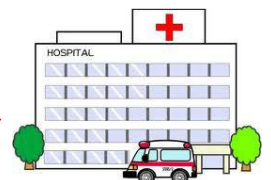
市立病院は今年6月、開院8周年を迎えました。11月6日の健康フェスティバルには約1700人が来院。たくさん子どもたちが医師・薬剤師の職業体験、救急車や消防車を覗いてみたりと、大賑わいでした。幸いコロナが落ち着いた時期でよかったのですが、また、感染急増中。市立病院は県の要請を受け、コロナ専用病床を28床まで増やし対応する予定です。発熱外来でコロナの検査を受ける方も急増し、最大限対応するも、受付を制限せざるを得ない状況です。コロナのワクチン接種もフル回転で対応中です。

一般診療は、小児科、脳神経外科などの常勤医が増え、整形外科は非常勤医対応ではありますが、市内の病院との連携も進み充実してきています。高齢者を悩ませる背骨の圧迫骨折治療の第1人者 近畿大学奈良病院の戸川教授も診察されています。

小児科は昨年秋から奈良県北和小児科二次輪番に加わり、現在、月1回夜間の救急受入れを行っています。

生駒市立病院には管理運営協議会(公開)という市民や地域関係者の声を病院運営に活かす仕組みがあります。11月25日に開催された会議では、公募市民や関係者と、病院長・市長が熱心に意見交換、次年度の事業計画にも活かされます。毎回、遠藤院長が話される生駒のコロナ事情、今回は「・・・コロナに感染していても感染を自覚されていない方が市中にたくさんおられます。マスクとソーシャルディスタンス、食事中の会話に気を付け、感染を防いでください。うつらない・うつさないを心掛けてください・・・」と訓示。

私からも一言・・・インフルエンザ予防もコロナと同じです。マスク・手洗い・距離・換気、十分な睡眠・栄養摂取、ストレス・過労を避けて、この冬を乗り切りましょう！



# 議員定数に関するアンケート、64.2%が削減に賛成

## 議員定数に関するこれまでの動き

生駒市議会の議員定数は市制開始からずっと24です。私が初当選した平成19年からこれまでに6削減する直接請求や削減を求める請願、議員からの削減提案がありました。平成30年は2人減じ、定数を22とする直接請求を受け、特別委員会を設置。学識者からの意見聴取やパブリックコメントを実施しました。2減は、平成30年9月議会で否決しました。

(市議会 の動き No.149 p4-5に掲載。平成30年度の調査については市議会HPからご覧いただけます。⇒ [平成30年度パブリックコメント資料](https://www.city.ikoma.lg.jp/gikai/cmsfiles/contents/000009/9415/H300717_giinteisuu_shiryuu2.pdf) [https://www.city.ikoma.lg.jp/gikai/cmsfiles/contents/000009/9415/H300717\\_giinteisuu\\_shiryuu2.pdf](https://www.city.ikoma.lg.jp/gikai/cmsfiles/contents/000009/9415/H300717_giinteisuu_shiryuu2.pdf))

## 今期の議員定数に関する動き

令和元年11月、議会運営委員会において、福中議員から、常任委員会の審査機能の充実・拡大の観点から「常任委員会編成の協議を求める申入れ」がありました。その背景は、平成30年度に学識者から「1委員会8人の委員による議案審査が望ましい」と提案を受けたこと、休んでいる議員がいて4人で審査することもあったからです。申入れを受けて、令和2年1月末には神奈川県座間市(平成28年、定数及び常任委員会数を削減)を視察しました。その後、議員定数も含めた協議を求める意見があり、令和3年6月議会で「議員定数等に関する特別委員会」(委員8人)を設置し、同特別委員会で議員定数及び常任委員会の編成について審査することになりました。同特別委員会は、9月議会の決算審査において、試行的に3分科会で審査することを決定、実施しました。11月5日には議員定数や常任委員会についての考え方を記載した報告書を取りまとめ、議会運営委員会での協議を申し入れ、審査を終了しました。

その後、片山議員から、12月議会に議員定数を24から22に、常任委員会数を4から3に改める条例を提案する意向が示され、私も提出者となりました。

12月議会に条例を提出するも、より慎重で十分な

審査が必要である為、特別委員会の設置を求めると提案があり、条例は継続審査となりました。

新たな特別委員会「議員定数に関する特別委員会」では市民ニーズを確認する為、本年8月に無作為に抽出した18歳以上の市民3000人に調査用紙を郵送しアンケートを行いました。31,7%にあたる951人から回答を戴きました。集計結果は削減 64.2%、現状維持14.5%、増員1.5%、わからない18.5%でした。⇒ [アンケート調査結果報告書](https://www.city.ikoma.lg.jp/gikai/cmsfiles/contents/0000030/30831/houkokusho.pdf) <https://www.city.ikoma.lg.jp/gikai/cmsfiles/contents/0000030/30831/houkokusho.pdf>

その後、10月から11月にかけてパブリックコメントを実施、62人からご意見を戴きました。

以上の調査を経て、12月議会では、定数と常任委員会編成について採決が行われる見込みです。

## 伊木が議員定数の削減と常任委員会再編を提案する条例の提出者となった理由

- \* 議員数は、政策提案、様々な視点からの市政チェック、少数意見含め多く意見を議会に届ける等の点で多い方が良く考えます。しかし、これまでの経験から、増員が議会の質向上に繋がるとは思わず、財政負担を懸念します。
- \* 市議会の審査事項や対応すべき課題については、通常、常任委員会で分担し審査・対応します。今期、試行的に実施した3分科会による審査から、緊急事態等で急に課題が増えることがあっても、3常任委員会で対応可能と考えるようになりました。また、1委員会の委員数については、私は以前から、元山梨学院大学教授 江藤俊昭氏の「1委員会あたり7, 8人が適当」との考えを参考にしてきました。
- \* これまで6人で審査してきた経験から、7人以上の委員からなる3常任委員会体制をとり、2削減分は個々の議員の努力及び議会全体での取組でカバーできると考え、定数 22 に賛同しました。



## 伊木まり子の4期目 紹介

### 役職

令和元年 副議長  
令和 2年 副議長  
令和 3年 厚生消防委員会委員長  
令和 4年 同上 委員長 (11/1まで)  
副議長 (11/2から)

### 一般質問で取り上げたテーマと「意見書」の提出

なし  
発達障がい児施策 (アンケート調査や資料の修正を要望)  
発達障がい児・保護者施策 (教育的支援・相談窓口の設置を要望)  
学校における食物アレルギー対応について  
発達障がい児施策 (学校現場での合理的配慮・相談窓口一元化要望)  
「日米地位協定の見直しを求める意見書」修正案を提出し可決

このニュースの発行・お届けに係る費用は政務活動費

編集後記：今回、私は一般質問を行いません。北地区のバス路線の再編・廃止の件で4議員が質問されます。今議会では水道事業の方向性や議員定数など、重要な案件を審査することから、開会後になりましたがお届けしました。 まり子

